

新高退通信 No.128

HP : shin-koutai.jimdo.com mail : shin.koutai@gmail.com



2017年度総会（6月28日、新潟会館）



発行所／新潟県高等学校教職員組合／新潟市中央区川岸町2-11/T E L (285) 4151/F A X (231) 1036/1 部104
(講読料は組合費に包含)

発行人 吉田 裕史

2017年9月1日
号外

新潟県高等学校
退職者の会
事務局
〒951-8133
新潟市中央区川岸町2-114
(高校会館内)
退職者の会専用電話
025-265-1110

2017年度(第36回)総会報告

組織・財政に偏りを伴う
改革実施を決意

今時総会は、規約改正、役員承認、顧問委嘱などの議題の他、活動と会計運用の大幅見直しをスタートさせる、退職者の会にとっては、大きな改革の一歩を踏み出すことになる総会となりました。

6月28日、2017年度総会・懇親会が代議員47人の参加により新潟会館で開催されました。

昨年の総会以降に逝去が判明した会員19人に黙祷を捧げたあと、三上祥司さん（柏崎支部）、太田喜一郎さん（魚沼支部）を議長に選出し、議事に移りました。

今年度から来賓は新高教のみとすることとし、吉田委員長からあいさつを受けました。

役員選出、サポートグループ設置などの規約改正、新役員の承認、顧問の委嘱など、原案は全て承認されました。また、来年度以降に

会費に関する改正案を提出する予備提案がなされました。

懇親会は昨年同様中村副会長の司会で進行され、新退教・佐藤会長、退職者連合・早川会長、飛び入りで参加された新高教顧問の近藤正道弁護士からあいさつを受けたあと、時間いっぱいまで懇親を深めました。

議案の2017年度予算の補足説明として、以下のように活動と会計運用の改革提案を行い、了承されました。

I. 会計運用に2つの緊急課題

(ア) 新高教依存体質の改善、

将来的には財政自立を目指す・新高教組合員数の激減90年代の4千人強から現在では半減（2016年度末）へ。

・新高退は新高教から、年間130万円以上の援助を受けて

いる。

・これは新高退決算額（2016年度）の約35%である。

(イ) 会計運用の適正化

・従来の活動（時期・内容）を維持しようとすると、年度当初に100万円程度の繰越金が必要。

●現在まで、新高教からの援助は

- ①現金で51万5千円の補助金
来年度以降は削減の見込み
- ②通信発行費用の一括約70万の補助（年4回の業者による印刷代、発送費、切手代等の全て）
- ③会館借用（電気・ガス・水道、電話代）等で約10万円
- ④その他、文房具、用紙、印刷刷・コピーライタ、高教組号借用など

●新高退の財政状況

- ①2016年度末の「繰越金」は41971円
- ②県委員会・総会開催までの主な支出は100万円以上
- ③一方、会費は概ね総会以降順次入金
- ④新高教からの補助金は毎年度末以降に入金

II. 会計運用適正化の実施

(ア) 活動計画、時期の見直し

・活動のスリム化と時期の見直しで、「あるお金」を使う会計運用に変えていく。

(イ) 活動の自己負担化

- ・繰越金増加と新高教依存改善のため、財政規模目標を現在の2/3にする。
- ・県委員会、総会、役員の会議や出張、本部活動員は実費保障、それ以外の、会員の自主的活動にかかる費用は原則的に参加者の全額自己負担とする。

●2017年度初の対応

- ・特別会計から50万円を借り入れ、年度末に同額を返済する。
- ・支部活動交付金は支払いを延期し、収入が整い次第口座振り込みで支払う。
- ・支部総会には、原則として本部役員は出席せずメッセージ送付とする。
- ・本部通信発行回数を年3回に削減する。（今総会議案）
- ・全委員会を廃止して「サポートグループ」に一本化する。（今総会議案）

・会員申電費の支部補助はない。

もつと早く改革に着手すべきだった」との意見が出されました。

意見を受け、財政改革に例外措置はとらないが、対応は透明性を持って、公平に、納得を得ながら進めていきます。

(内山)

県委員会特別決議

共謀罪強行採決前夜の6月7日、総会に先立ち県委員会が開催されました。

県委員会では、怒りを込めて共謀罪の新設に反対する特別決議を採択しました。

(以下全文を掲載)

共謀罪の新設に反対する特別決議

(以上2点は、参加費を徴収して旅費の再配分をするなどの検討も必要か)
・2020年度に特別会計が終了した際の残余約40万円は一般会計に繰り入れる。

これに対して、「支部総会への役員派遣は必要。自主的活動の全額自己負担は活動停滞の不安あり」、「新高教からそんなに援助を受けていたとは。OBが現職に負担をかけてはいけない。

しかし、この事態を巷間論じら
れているような「小選挙区制度」
のためと考えることはできない。

こうした事態はまさに我々の油断、我々の取り組み不足がもたらしたものだからだ。

さてこの輩は、日本を「戦争で生きる国」にするため、教育基本法「改正」、防衛庁の省昇格、特定秘密保護法の強行採決、防衛装備移転三原則の閣議決定、解釈改憲で集団的自衛権容認、戦争法の強行可決、そして共謀罪の成立を以て憲法「改正」へとまっしぐらに進んでいる。

そしてこの輩、安倍晋三と与党は、この5月23日、衆院本会議で「共謀罪」法案の採決を強行した。学者や言論人、メディア関係者、市民団体が反対をする中、「国際組織犯罪防止条約を批准するため、市民団体が反対をする中、「国際組織犯罪防止条約を批准するため、オリンピック開催に伴うテロ対策だ」と国民を欺く理由をあげつらうことでの多くの国民がまだその意味を充分理解していない中の強行である。この「共謀罪」は憲法が保障する思想・信条の自由や言論の自由を侵害することが明らかに上に、監視社会につながるもので絶対に認められない。

「共謀罪」の問題点は、対象となる犯罪や組織が、極めて広範囲・無限定であること、捜査権限が大幅に拡大され、犯罪の準備行

為がない段階のいわば話し合っただけでも「共謀罪」が成立すること、盗聴捜査の拡大やスパイ工作を犯罪として捜査・検挙することが、憲法で保障された、思想・信条の自由、言論表現の自由、結社の自由を侵すことなどである。

「共謀罪」は、犯罪構成要件が過度に広くかつ不明確であり、捜査機関に濫用される危険性が明らかである。言わば、時の政権にとって気に入らないものを捕え葬るために、オールマイティの武器を整備するもので、現代の「治安維持法」とも言われている。労働組合や市民団体などの活動に対する抑止・弾圧を利用するための法案と言つても過言ではない。

アジア太平洋地域などに侵略をし、日本人も含めて大きな犠牲を払って敗戦に至った日本を再び戦争する国へと導かないためにも、「共謀罪」に断固反対し、成立を許さないための取り組みに、私は全力を擧げる。

2017年6月7日

新潟高教組
県委員会

2017生涯学習委員会企画

「南郷…駅前のひま。あかし」
新津駅から善神丘陵へ

生涯学習委員会企画の地域探訪が5月24日・25日に実施された。21人の参加者は新津駅西口に集合し、会員の長谷川勝平さん運転のレンタカーで探訪に出発した。旅行記は、長岡支部事務局長の小幡裕さんにお願いした。

旅行は大好きです。

新採用の燕工業高校で渋温泉、志賀高原に行きさせて頂いたドライブ旅行が火付けでした。計画、引率して下さったT先生は、その後も毎年、常磐ハイウェイセンター、鬼怒川温泉、伊香保温泉、青葉城址、出羽三山などなど多々案内して下さいました。

以来毎年の様にドライブ旅行を楽しんでいます。で、この退職者の旅行を楽しんでいます。この退職者の会の、「生涯学習」の文字は遊び者の小生には至つて息苦しいひびきがつきまといます。



丸三安田瓦工業株式会社

由です。ご容赦下さい。

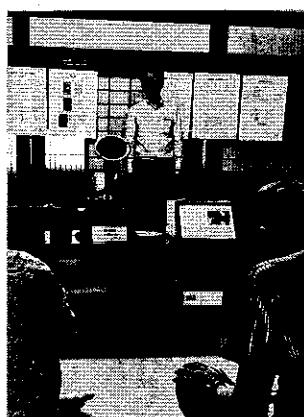
長岡駅より素晴らしく見えた新津駅を30人弱のお仲間と予定通り出発し、最初の訪問先は矢代田駅から東へ2km位にありました。**新津石油の世界館**です。小生が育つた所は「帝国石油東山油田」、今のが長岡市、桂町でした。そこでは世界でも稀な「斜坑」という石油井戸で毎日石油を汲み出していました。石油は自噴する、などは当時の日本では殆ど無く、石油が染み込んだ土砂と一緒に汲み出し、その後遠心分離機で比重(現在は『密度』)の軽い石油を取り出す、という手の込んだ採掘方式を採用していました。今回見た、世界館ではいろいろ工夫して直接汲み出す方式で、東山も別の場所(浦瀬山)ではこの方式で汲み出していました。「ギーコン、バッコン」の音が耳に残っています。



古津八幡山遺跡

古津八幡山遺跡ですが、ここは「山歩き」でした。遺跡のあらわし、古津八幡山古墳までです。ビザ痛が心配でした。が、小生よりも無く、石油が染み込んだ土砂と一緒に汲み出し、その後遠心分離機で比重(現在は『密度』)の軽い石油を取り出す、といふ手の込んだ採掘方式を採用していました。今回見た、世界館ではいろいろ工夫して直接汲み出す方式で、東山も別の場所(浦瀬山)ではこの方式で汲み出していました。「ギーコン、バッコン」の音が耳に残っています。

3番目は昼食を兼ねた新潟薬科大



吉田千秋氏の生家

吉田千秋氏の生家です。それは白根と新津を結ぶR460線のほぼ新津よりありました。彼の作曲した「ひつじぐさ」が「琵琶湖周航の歌」の原曲である。ということはこの日、初めて知りました。更多に、吉田千秋なる人物像もおぼろげながら見えてきました。彼は音楽、絵画のみならず、言語、地理、

ます。廃坑となつた現在は「古井戸」と呼ばれ、厳重な「立入禁止」の注意書きが貼られています。世界館と浦瀬山の組み上げ装置がオーバーラップし、ちょっとしたノスタルジックの気分を味わいました。

次の古津八幡山遺跡ですが、ここは「山歩き」でした。遺跡のあらわし、古津八幡山古墳までです。ビザ痛が心配でした。が、小生よりも無く、石油が染み込んだ土砂と一緒に汲み出し、その後遠心分離機で比重(現在は『密度』)の軽い石油を取り出す、といふ手の込んだ採掘方式を採用していました。今回見た、世界館ではいろいろ工夫して直接汲み出す方式で、東山も別の場所(浦瀬山)ではこの方式で汲み出していました。「ギーコン、バッコン」の音が耳に残っています。

先輩の方々は呼吸も乱れず頑張っています。我慢して登りました。途中去年の下田にもありました。木が多く、気になりました。登るのが厳しく、肝心の遺跡に関する記憶は薄いです。

多分周りの樹木が、遺跡が作られた當時より大きくなりました。木育ち視界を狭くしたからでは?と勘ぐっています。

この日の最後は、やはり新津ならではのもので鉄道資料館です。小生これでも工業機械系です。鉄道の歴史に関して、あまり興味は湧わなかつたです。ただ、ある教授の講義で、車輪とブレーキの材質が摩擦、摩耗に関してちらつと出てきました。当然ながら車輪は簡単に摩耗しては駄目です。講義の内容はとっくに忘れてしまいました。車輪は勿論、鋼製です。いろいろある展示品をいくら探しても見つかりません。残念の気持ち



新津鉄道資料館

小雨が。「トリカブト」を必死に探すも空振り。4番目の丸三安田瓦では、瓦の材質に注目しました。我々機械の領域の「鋳物砂」に似ていました。但し、砂の管理や欠陥製品の発見は当然ですが、大変だなーと思いました。次の吉田東伍記念館まで、民家の屋根には殆ど安田瓦が！？

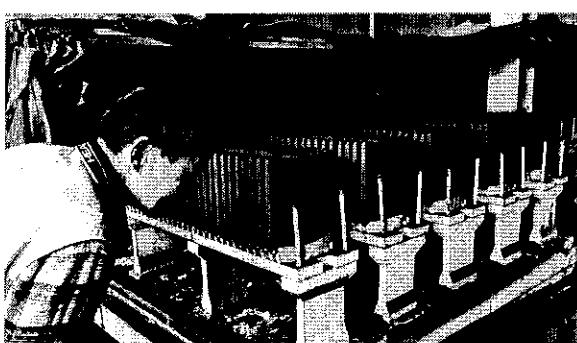
その吉田東伍記念館は丸三安田瓦から1キロと離れていない処にありました。ここでも東伍氏の偉大なる功績を思い知らされました。蒲原郡保田村（現阿賀野市安田村）の豪農、旗野家の3男で、27歳で吉田家の婿に迎えられ、以後次々と日本の歴史や地名に関する

いよいよ宿へ。長生館が今日の宿で、先ずは温泉。かなり良好でした。特に、露天風呂の一角にあつた26度の冷泉は確かに冷たく、震えながら入り、その後の気分は最高でした。最高なままで宴会へ。

翌25日も見学場所はたっぷり6つ。頑張るぞと自分に言い聞かせました。はてと、ここでハブニンゲが？最初の「五頭の麓のくらしが館」がなんと閉館？！？

次の羽黒優婆尊へ。ここではなんだか怪しい般若心経？を。子授かりの有名な寺だそうです。

次の薬草園は昨日行つた新潟薬



瓦が完成（丸三安田瓦工業）



左から成形後、乾燥後、焼成後の瓦

（長岡支部 小幡 裕）

（注）ありましたが、吉田親子の印象が強すぎ、かつ与えられた文面も尽き、割愛します。乱筆をお許し下さい。

2日目の見学場所は未だ2つに実が1年に3度なると伝える）／繋ぎ樅（親鸞が植えた食膳の樅に糸を通したような穴のある実がなると伝える）／片葉の芦（親鸞が念じたところ、池に生える芦が一夜にして「片葉」になつたと伝える）である。

（内山）

科大学が管轄している園で、生憎小雨が。「トリカブト」を必死に

探すも空振り。4番目の丸三安田瓦では、瓦の材質に注目しました。

我々機械の領域の「鋳物砂」に似ていました。但し、砂の管理や欠

だなーと思いました。次の吉田東伍記念館まで、民家の屋根には殆ど安田瓦が！？

書籍を世に出した。の、偉業は氏の息子である千秋氏とともに、阿賀野市、否、新潟県の誇る大人物。という事に尽きるのでは無いでしょうか。この親子が余程能力に恵まれていて、僅かな時間も自分の研究に没頭出来た。ということに驚かれます。

地名といえば数年前、魚沼市のR290線沿いにある、「東野名、西名」の由来が未だ見つからない自分が恥ずかしいです。どうしてこのような地名なのか、と聽かれた1先生は昨年他界されました。心に出来た空洞が更に大きくなりました。遅ればせながら探求しなければと覚悟しました。

（注）ありましたが、吉田親子の印象が強すぎ、かつ与えられた文面も尽き、割愛します。乱筆をお許し下さい。

2日目の見学場所は未だ2つは、逆さ竹（親鸞が竹杖を逆さに土に挿したものに根が生えたとされる）／焼鮒（親鸞が焼いた鮒に念佛を唱えてから池に放したところ、生き返り泳ぎだしたと伝える）／三度栗（親鸞が植えた焼栗に実が1年に3度なると伝える）

（注）吉田東伍記念館の見学後、昼食を摂り、天朝山水原代官所跡を見学した。そして、隣接する梅護寺と孝順寺を訪れ、探訪を終えた。

梅護寺には越後七不思議の八房の梅（親鸞が植えた梅干の種から育った梅の、ひとつ花に八つの実がなる八重咲きの梅とされる）、孝順寺には珠数掛桜（親鸞が数珠を掛けた桜の枝に花が長く房のようにつながって花が咲くとされる）がある。

ちなみに七不思議の残る5つは、逆さ竹（親鸞が竹杖を逆さに土に挿したものに根が生えたとされる）／焼鮒（親鸞が焼いた鮒に念佛を唱えてから池に放したところ、生き返り泳ぎだしたと伝える）／三度栗（親鸞が植えた焼栗に実が1年に3度なると伝える）



教員生活を振り返って



新潟支部

山口

勝 (16)

1988年、

燕工業高校で工
業科教員として
の生活をスター

トし、29年間勤めさせていただき

ましたが、この春、家庭の事情も
あって53歳で退職することにしま

した。3校目の赴任先となる塩沢

商工の8年間を除くと、燕工業9

年、巻工業8年、巻総合4年と、
お世話になりましたので、退職者の会では新潟支部に所属すること
にいたしました。よろしくお願ひ
いたします。

現職時代を振り返ると、やはり青年部時代が強く印象に残っています。現職時代は、部活動や組合活動でほとんど家を空けていないまま動員に参加する中で、先輩方がエネルギー的に活動する姿、そして、地域連携や他労組との交流など学習の機会に恵まれ、成長することができました。特に卷原発闘争に微力ながらも関わることがで貴重な経験です。卷原発闘争に従事する人々の姿、その行動、その想いが今でも鮮明に記憶されています。卷町の自主住民投票、笛口町長の誕生から卷原発計画の白紙撤回という歴史的な出来事を間近に目撃できたことは人生の財産となりました。夏恒例の団結浜茶屋の掘り出しなど、今では懐かしい思い出です。

もともと技術者を志望していたこともあり、教員としては非力な存在で、生徒に教えるよりは教わることの方が多かつたと思います。

燕工業高校で工業科教員としての生活をスタートし、29年間勤めさせていただきましたが、この春、家庭の事情もあって53歳で退職することにしました。3校目の赴任先となる塩沢商工の8年間を除くと、燕工業9年、巻工業8年、巻総合4年と、お世話になりましたので、退職者

の会では新潟支部に所属することにいたしました。よろしくお願ひいたします。

週末は見附の自宅で主夫生活をしています。現職時代は、部活動や組合活動でほとんど家を空けていた反省を踏まえ、当面は家族にお返しをしていきたいと考えています。

教諭を終えて



新潟支部 原まり子 (16)

春から退職者の仲間になりました。よろしくお願いします。

1985年に採用となり、荒川、小出、豊栄と巡って新潟工業、新潟北、新潟商業、新潟向陽を最後に32年間駆け抜けました。定年まで4年を残して戦列を離れたのは、「生きているうちに辞める」ためです。

02年夏休み、くも膜下出血で倒れ、1ヶ月入院、半年の病気休暇の後、職場に戻りました。命を拾つたのも後遺症が無いのも本当に幸運、奇跡とも思っています。二度と同じことがあってはならぬ、と肝に銘じ、私は自身の働き方改

革を真剣に考えました。誰もいなない教務室でひとりで残業しないと。私が助かった理由は第一に、人前

で倒れたから、すぐに救急車を呼んでもらえたからです。科務室に施錠する最後の人にならない。持ち帰った仕事で徹夜しない。この実現には、相当な個人内改革が必要です。

結局、うまくできませんでした。復帰直後、職場では仕事上いろいろと配慮していただきました。それでも頭数に入っている以上、いずれ「一人前」の仕事を分担しなくてはいけません。またそうすることで、自分の申し訳ない気持ちも消えていくのです。要領よく働くコツを見つけられないまま、生命優先の誓いもなし崩しに流れていきました。

もう待てなかつたのです。毎年3月31日を、今年も無事に迎えられたなあと繰り返してきましたが、今日は本当にヤバイと思いました。このところ現場が忙しいせいか、組合をやめていく人が続きます。私がやめずに残っているのは、もしも過労死した時に何か一言言い返してくれるのは組合だと思うからです。もう、その心配も無くなりました。

今は両親の年金を頼りにグータラしています。私の年金は8年先なので、長生きしたいです。退職

後にしたいこと、まず親孝行です。世間ともつながっていきたいので活動の場を探していきたいです。

話が暗くなりましたが、そんな人間でもないんですよ。



私の心の宝物

上越支部

大島 和代 (16)

1980年、
松代高校に新採
用以来、糸魚川

商工高校(現、
糸魚川白嶺高校)。

海洋高校、糸
魚川高校、そして最後は高田商業
高校と37年間務めさせていただき
ました。振り返ると沢山の出会い
があり、別れがあり、いろいろな
場面で周りの人々に助けられてやつ
てこられたのだと実感しています。

3月31日、心に残るうれしいこ
とがありました。高田商業高校の
皆様に心温まる退職祝いをして頂
きました。この春、新発

と、花束とメッセージが届いてい
ます。



入会にあたって

新発田・村上支部 丸山 恒夫 (16)

田高校で定年を
迎えました。22

歳で中条工業高
校にお世話をなり、すぐに組合員
となりました。あれから38年間、
教員生活・組合員生活は色々あり
ましたが、何とか続けることがで

派に活躍しているのだろう彼ですが、私の頭に浮かんだのは当時の彼の顔。新採用の頃の思い出がよみがえってきました。楽しかったことも失敗したこともありました
が、私の心の宝物です。

特に優秀な教員だったわけではありませんが、新採用以来心がけていたのは、いつも心穏やかに生徒に接することです。周囲に不機嫌な顔を見せないように、心を開いて接するように心がけてきました。どれだけできたかはわかりませんが、これはこれからも続けて行こうと思っています。人は人とのかかわりの中で成長していくま

す。常に自分の心を耕し、外にも開いて、楽しんで生きていきたいものです。

のりにあたって

カラハリ砂漠の民は「今」とい
う言葉を、3世代(祖父・孫)にわ
たる長さとして使っているそ
うですが、本当は「38年間」などと
いう時間は、そういうスパンの中
で考えられるべきなのかもしれません。少なくともそう考へると少
しあが樂になります。(それに

いう時間は、そういうスパンの中
で考えられるべきなのかもしれません。
せん。少なくともそう考へると少
しあが樂になります。(それに

人生のリセット

佐渡支部

本間美津子 (16)

今春3月末日、

県立佐渡総合高
等学校を最後に

定年退職しまし
た。

後6校に勤務し、通算38年の教職
生活でした。

新採用当時の生徒とは、わずか
5歳ほどの年齢差しかない中で、
未熟で世間知らずの学生のような
私を教師として慕ってくれ、本当にうれしく思いました。かつての

生徒たちは、今は親になつたり、
せずに、少しずつでもよくしてい
ければ(或いは悪くならないよう
にしていければ)、それでいいの
だいたことが一つ一つ思い浮かん
でいます。

(?) 現在週3日、授業をする機
会に恵まれております。また、通
信教育で少し勉強をする時間も手
に入れることもできました。定年
になって気づいた「今」の「長
さ」に身をゆだねながら、少し反
省し少し気楽に生き直してみたい
ともよろしくお願ひします。

孫がいたりと、まるで私と同世代であるかのように、現在も日々交流があり、私の方が助けられています。勤務した学校の生徒や職員はそれぞれ個性や特徴は異なりましたが、どの学校でも、学ぶことの尊さや謙虚に教えることの大切さを彼らから教えてもらうことができ、本当に感謝しています。ある学校で担任をしていたときの生徒から、「先生は教えることが仕事だけど、生徒から教えられることもありますよ」と指摘されたから、威張つた權威の衣をまとっていたのかと、当時の私の姿勢を猛反省しました。以来その言葉を宝物として大事にしています。

退職後は「人生のリセットだ」と、新たな気持ちで、佐総に週2日6時間非常勤講師として再出発しました。また、仕事を理由に手抜きの多かった家庭菜園や家の周りの草取りをして、汗を流すことを日課に健康の維持に努めています。小動物や植物ともスリリングに対話できます。趣味も2つ増え、「教育」と「今日用（教養）がある」は心の張りと日常のアクションになっています。

新高教退職者の会1年生です。どうぞよろしくお願いします。

あつという間の35年間

佐渡支部 本間 泰子（16）



養護教諭として35年間お世話をになりました。

小学校3年、中学校1年、佐渡女子高校、羽茂高校、両津高校、佐渡総合高校で定年退職となりました。

あつという間の35年間でした。佐渡女子高校時代が12年だったせいか、思い出が多いような気がします。産休明けの31歳頃に組合の書記長が回ってきました。分会長は4階の準備室から何度も1階の保健室に足を運ばれ、恐縮している私に「保健室がこんなに大変だと私は思わなかつた」と言つておられました。今退職してみると、あの頃保健室によく来ていた生徒たちが、今は地域の保健師さんたちにお世話をなつているようです。高校は社会に出る前の大変な時間だったことを考えさせられます。不

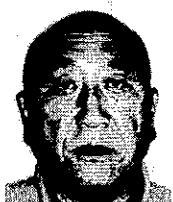
これからは健康に留意しながら、心豊かな日々を過ごしていきたいと思っています。

新高教退職者の会1年生です。どうぞよろしくお願いします。

登校の生徒たちは今、どうしているでしょう。自分の道を見つけて進んでいくほしいものです。

「漁業」を自営業として

佐渡支部 小保 祥一（16）



新潟県高等学校教職員組合には、30余年の長きにわたり大変

最近養護教諭の組合加入者が25人になったとか聞き、ビックリしました。1方向からではなく、いろんな方向から考えていくことが有意義なことです。また職場でも助け合っていただきたいものです。

退職後は全くフリーです。年老いた母に家にいることで安心してもらっています。子供達にも不由させた分今頃になつて・・・。するべき仕事があるという有り難かつた時代を思い起こしています。

以前から続けていた茶道の稽古をしていますが、仕事をしていたときの茶道と、仕事がなくなつてからの茶道が少し違うような気がします。好きですのでこれからも通い続けることになるでしょう。

私は、実習教員として両津高校で漁業科・水産製造科・理科を担当して、22年間勤務しました。その後、佐渡農業高校・佐渡総合高校に異動となり、農業科（主に食品加工）を担当して、17年間勤務しました。合計39年間実習教員として勤務致しました。勤務校は実質2校でありましたが、閉校に伴う人事（教科内含）異動が多かつたので、そのたびに各教科の勉強をしなければなりませんでした。いま思えば、これらの勉強は何故か苦にはなりませんでした。これも新高教の先輩がおられたので、何かとご助言をくださつたからだ

と思つております。

退職して4ヶ月経ちました。再任用・再就職を希望しなかつた私ですが、毎日が休日のため、アツという間に体重が4キロも増加。現在ダイエットに取り組む毎日です。今は元の体重に戻りつつあります。

過日、佐渡支部退職者の会総会に参加しました。長年、佐渡支部活動が中心でしたので、諸先輩のお顔を拝見して何故かホッとする一時を過ごさせてもらいました。現在私は、在職中に十分できなかつた「漁業」を自営業として行つております。総トン数1トン未満の船外機船ですが、海が時化で出漁できない日以外は、毎朝3時から4時に起床して「一本釣漁」「刺し網漁」等で魚介類を獲る毎日です。まだまだ一人前の漁師にはほど遠い状態ですが、今も健在な父、93歳を前に新たな勉強が本格的に開始されたところです。

今後は会員の一人として、微力ながら新潟県高等学校退職者の会のお手伝いをして参りたいと思います。今後ともよろしくお願い申します。

日退教組報告

6月9日、日本教育会館において日退教第46回定期総会が開催され、西澤清会長は以下のようにあいさつしました。

『政治の劣化許せない』

『退職して始まる人生を仲間と』

・・・・・一部略・・・・・

最近お会いした二人の会員のお話を紹介します。一人は60代半ばの人で、「退職後日退教に入つて、現職時代には経験しなかつた海外ツアーやも国会前デモや沖縄の行動にも参加しました。それで、それまで知らなかつたことが分かる

ようになりました」。もう一人は88歳の人口で、「この年で初めて全都道府県を巡ることができた。これは仲間がいたからできたことだ」これは、退職して終わりではなく、そこからはじまることがあります。それをお手伝いするのが日退教の役割ではないか、ということです。

全国には戦争、公害などに関する資料館があるが、「被害」の実相に重きを置いた内容になつていて、わたしは違和感を持つことに、わたしは違和感を持つ

争は、1972年(昭和47年)に被害住民の完全勝訴となつたが、現在も神岡鉱山への立入調査が住民によつて継続されている。

資料館は「イタイタイ病の教訓を後世へ」の目的で建設されたが、「教訓」とはどのようなことを指しているのか、そして、その「教訓」を共有するのはだれか、というのが学習を終えての率直な感想であった。

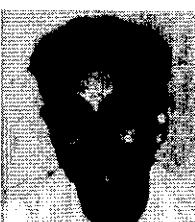
北プロ総報告

6月14日、富山勤労総合福祉センターにおいて、北プロ総会が開催され、翌15日、当番県富山退教の企画で、「富山県立イタイイタイ病資料館」を訪れた。

イタイイタイ病資料館にて

【戦争と私】①

渡辺 弘 (91) (新潟支部)



(1) 兄の死・靈前への誓い

1943 (昭和18) 年11月末、

私の兄は17歳で徴用といつて国家の命により、愛知航空機株式会社に動員された。過労と食糧事情の悪さなどで病氣となり病院の手違

いなどもあつてわずか1ヶ月後に

若い生涯を終えたのである。私は

その時、小学6年であったが、兄

がいずれ幹部候補生として入隊す

る意思であることを知っていたの

で、兄の無念さが嫌というほど理

解できた。兄の靈前に「1日も早

く志願兵となつて米英撃滅のため

に兄さんの分まで働きますと」か

たく誓つたものだつた。

(2) 叔父の応召のこと

1944 (昭和19) 年2月中頃、

復員中であつた陸軍曹長である叔

父(母の弟)に最後の召集令状が

来た。叔父が私の家へ挨拶に來た

日のこと、隣の部屋で母と小声で

話していることが、途切れながら

も私の耳に入つたのである。「家

も困つてゐるのに、令状が来てし

まつた」というような意味であつ

た。純粹な軍国少年であつた私は、

「戦争に行くことは、男子としてこの上ない名誉であるはずなのに、叔父は嫌がつてゐるようだ。非国民ではないのか」「我が一族に非

国民がいるとは恥ずかしい」と懼

んだものであつた。しかし、間も

なく叔父は「我が大君に召された

・・・・・、「勝つてくるぞと勇

ましく・・・・・との歌に送られ、

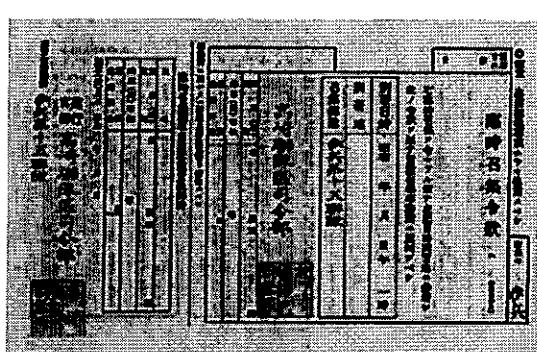
嬉しそうな顔で出征して行つた。

私は非国民ではなかつたと思い安心した。その叔父は1945 (昭和20) 年フィリピンの戦死。32歳の若い生涯を閉じてしまつたのである。

(次号に続く)

文中に中国人に対する蔑称や、現在では不適当な言葉が出てきますが、当時の事実を表現するためであり、筆者を含めそれを容認するものではありません。

新高退事務局



臨時召集令状

- 「天皇は現人神（人間の姿をした神）であらせられる」
- 「軍人となつて大君（天皇）のため、國家のために命を捧げるこそこそ男子たるもののが本分である」
- 「お前たちはチャンコロ（中国の人）とは違うのだ」

- 忘れ得ぬこと
- 軍国主義少年として育つ過程の中で私が身近に経験したことを行つてみた。

※告知等

◆「日退教闘争カンバ」の要請

日退教から、「憲法改悪・沖繩・原発など、平和・人権・民主主義を守る闘いをいつそう進めるため」として、カンバの要請がありました。新高退も以下により、カンバに協力することいたしました。ご協力をお願ひします。

金額・1口1,000円
方法・同封振込用紙を利用して本部に送金(振込手数料は本部負担)

集約・10月20日(金)

◆「会費改定」にご意見を

第5号議案

で、

「会費を一律年額3,000円とし、現在1,500円会員と免除会員は経過措置として大会まで保証する」予備提案を行いました。

しかしその後、「経過措置は考えなくとも、会員は一律措置で協力する」との意見が何人から寄せられました。

事務局で検討した結果、来年度総会には、「経過措置なしで、全ての会員の会費を直ちに30

00円とする」改訂案を提案することにしましたので、ご意見のある方は記名の上、メールかハガキ等で事務局までお寄せください。
→詳細は折り込みチラシ参照

◆「サポートG」の委嘱

今年度総会 第3号議案 で、



生涯学習委員会、福祉厚生委員会、通信編集協力員を廃止し、年間活動の全てを検討するサポートGを設置することが承認されました。

これに伴い、以下の4名の方にメンバーとして活動して頂くことになりました。事務局に対する支援と協力に絶大な力となると信じています。どうぞよろしくお願ひします。

國分 真三 (02)	新潟支部
村山 孝子 (05)	新潟支部
三保 日出男 (12)	新潟支部
小宮山 雅男 (14)	新潟支部

◆研修旅行

「秋深まりゆく、妻有・秋山郷」
日程・10月18日(水)～19日(木)

◆学習会

9月実施で計画していた学習会は、装いも新たに「版画教室」として10月に実施することになりました。詳細は同封チラシをご覧ください。

◆書籍紹介

明日への伝言

著者・中村正紀さん(会員)

装丁・A5版／130頁
定価・1,500円
発行所・b r i c o i e

内容・巻原発35年の闘いの前線記録——巻原発住民投票から20年によせて——

*希望者は事務局まで

◆今後の、事務局運用

新体制発足に伴い、事務局内の模様替えと大規模な書類の整理を行いました。
今まで新高退事務局は、ほぼ

見学先・新保広大寺、見玉不動尊、秋山郷民俗資料館、北野天満宮など

参加費・2万6千円程度
申し込み〆切・10月3日(火)

→詳細は折り込みチラシ参照

毎日開室の状態でしたが、6月以来は原則として、毎週水曜日のみの開室となります。ただし、活動内容により、他の日に開室する場合と、閉室の場合があります。

◆「活動日誌」・点描



■「通信127」初校、事務局会議(5月17日)議案・予算案検討

■東電・柏崎刈羽原発差止め訴訟(5月18日)19回目の口頭弁論を

原告・サポートターなど約60人が傍聴 ■「5・19共謀罪に反対する一斉行動」(5月19日)新高退から11名が参加 ■憲法学習会(5

月21日)演題「自民党改憲案の内容と問題点」、講師・清水雅彦日体大教授、講師の活動・実践に敬服

■新津・阿賀野地域探訪(5月24・25日)21名参加 ■新退教定期総会(5月26日)木村会長出席 ■「通信127」発送作業準備

流（5月29日）演題・「キヤンンドル市民革命」がめざすもの（韓国大統領選挙の結果を踏まえて）講師・金民雄慶熙大教授、安倍政権下の日本も同じなのが：■事務局会議、共謀罪に反対する座込み行動スタート集会（5月31日）■「通信127」発送（6月1日）議案書合併号で発行日の発送、共謀罪緊急統一署名201筆集約し日退教に送付■教育をよくする新潟県民会議幹事会（6月6日）■事務局会議、2017年度県委員会（6月7日）共謀罪に反対する特別決議を自民党県本部、公明党県本部などに送付■日退教定期総会（6月9日）代議員2名（木村・内山）■「共謀罪法案－連続行動」（6月13日）日教組の取組み「国会・日比谷野音での反対行動」（石野）総会（6月14・15日）富山市での開催■事務局会議（6月21日）最終準備■2017年度総会・懇親会（6月28日）厳しい組織状況に、真摯な討論■事務局会議（7月5日）2015・16年度最終会議、小川事務局次長ご苦労さまでした。■会計担当引継ぎ（7

編☆集☆後☆記

月12日）小川事務局次長から内山事務局次長に■憲法学習会（7月14日）演題「アメリカの立憲主義と市民政治」講師・越智敏夫国際情報大教授。厳しく県内政治情況を指摘■事務局会議（7月19日）新体制の任務分担、今後の事務局運営に関して■希望奨学生選考委員会（7月20日）40回目の新高教第86回定期大会（7月22日）木村会長出席■教育をよくする新潟県民会議総会（7月25日）講演「子どもの貧困」■サポートG顔合わせ会議（7月26日）■新潟県退職者連合総会（7月26日）連合中央の「高プロ制容認、残業代ゼロ法案」について県連合より説明あり■「通信128」編集会議（8月2日）全体構成■役員会（8月2日）新副会長との顔合わせ（石野）

（内山）
と「丸三安田瓦工業」の工場見学、いざれも個人で訪れる事はないところで、有意義な2日となつた。目玉は「吉田千秋氏の生家」見学と「丸三安田瓦工業」の工場見学、いずれも個人で訪れる事はないところで、有意義な2日となつた。「イタイイタイ病資料館」では、「会社側の改善努力で神通川のカドミウム濃度が国の基準を大きく下回り、清らかで安全な流れを取りもどした。埋込客土工法か上乗せ客土工法で広大な農地復元を果たした」との説明を受けた。一方、放射能汚染され、その範囲が莫大で、除染など一部しか手をつけられず、気候変化により際限なく汚染が広がっている福島は、結局どうごまかしていくのだろうとの考えがよぎった。

（内山）
が、予想外に理解が得られた。総会でも、財政自立に向けた早急な取り組みが必要との認識が共有された。これから1年間は、手探りで目標に向かって進めていくことになるが、会員のいつそうの理解と協力を期待したい。

「生涯学習委員会」企画の最後の地域探訪は新津・阿賀野地区。目玉は「吉田千秋氏の生家」見学と「丸三安田瓦工業」の工場見学、いずれも個人で訪れる事はないところで、有意義な2日となつた。

会員訃報欄	
謹んで哀悼の意を表します。 (括弧内は「現職退職年」)	
野口 文人さん	(93)
上村 昭宏さん	(00)
伊賀 一生さん	(98)
熊倉 義雄さん	(91)
田宮 宗英さん	(84)
長谷川善助さん	(86)
渡部 房子さん	(77)
佐渡支部	7 · 11